

☑平成 30 年度 事務事業評価(平成29年度実施事業事後評価)シート / 平成 31 年度 実施計画調書 (新規 拡充 縮小 休止・廃止 現状維持)

1 事務事業の基本情報 位置付けられている計画等で『その他の計画』が複数ある場合は、代表的なものを1つ記入してください。また、該当する根拠法令及び市条例等が複数ある場合、代表的なものを1~2個記入してください。

事務事業名	その他自主事業費			補助区分	<input type="checkbox"/> 国補 <input type="checkbox"/> 県補 <input checked="" type="checkbox"/> 市単	終期	<input type="checkbox"/> 決まっている (平成 年度まで) <input checked="" type="checkbox"/> 決まっていない	予算科目	一般会計			款	10	項	5	目	12	事業	6
担当部	教育委員会	担当課	図書館	担当係	奉仕	係	作成者	門井 中	内線(電話番号)	23-5556	シート作成日	H30.10.16	部長決裁日	H30.10.16					
位置付けられている計画等	<input checked="" type="checkbox"/> じょうそう未来創生プラン前期基本計画 <input type="checkbox"/> 市長マニフェスト「常総創生への道しるべ」 <input type="checkbox"/> 常総市復興計画 <input type="checkbox"/> 市民等からの要望 <input type="checkbox"/> 常総市まち・ひと・しごと創生総合戦略 <input type="checkbox"/> その他の計画 (名称:)			根拠法令及び市条例等 <input type="checkbox"/> 国の定める法律 (名称:) <input type="checkbox"/> 国・県からの通達等 (名称:) <input type="checkbox"/> 市の条令・要綱・規則等 (名称:)															

2 事務事業の目的 当該事業を実施することで、①「望ましい状態」とはどのような状態か? → ②一方で、「現状や課題」はどうか? → ③そのためには何をすべきか? という過程で考えていただいても結構です。

現状課題	公立図書館の任務と目標の中に、「講演会、読書会、鑑賞会、展示会などを実施し、文化的な生活を楽しむこと」があげられている。そのため、レレコスモコンサート、クリスマス会でのパネルシアターなど定例化したものを開催し、普段図書館を利用しない方にも来ていただいている。ある一定の成果は出たが、新規の来館者を増やすための魅力ある事業の実施については、予算面等を含めて苦慮しているところである。	誰・何を対象に	市民(市内・市外)	望ましい状態	普段、図書館を利用しない方にも来ていただくことで、図書館の利用促進に繋げる。また、多くの方に図書館の活動をアピールする。
		どのような方法・手順で	館内ポスター・図書館HP・市HP・市報・常陽リビング等で周知し集客した。		

3 事務事業の主たる成果指標 数値目標(定量)の設定が困難な場合は、文言目標(定性)でも結構です。なお、指標名・目標値とも設定が困難な事業は空欄でも結構ですが、この場合、設定できない理由を分かりやすく・具体的に記入してください。

指標名	参加率	単位	%	目標値	定員の90%	目標年次	平成 32 年度	指標及び目標値設定の考え方(又は指標・目標値を設定できない場合の理由)	事業ごとの参加者数が一番わかりやすい指標となる。
-----	-----	----	---	-----	--------	------	----------	-------------------------------------	--------------------------

4 事務事業の実績 ① 当該事業の予算を使って、『どのような業務をどの程度実施したか。』を記入してください。なお、業務が12個以上ある場合、代表的なものを最大12個記入してください。

年度	平成27年度		平成28年度		平成29年度										
	業務名	活動量	業務名	活動量	業務名	活動量									
事務事業を構成する主な業務	① リサイクルフェア(1回 2日間)	338人	① クリスマス会(1回)	27人	① 私のおすすめの一冊(1回 24日間)	60人									
	② 私のおすすめの一冊(1回 25日間)	74人	② 絵本作家講演会(1回)	50人	② レレコスモコンサート(1回)	50人									
	③ レレコスモコンサート(1回)	68人	③		③ 一日図書館員(1回 2日間)	8人									
	④ 手作り絵本教室(1回 3日間)	20人	④		④ リサイクルフェア(1回 2日間)	316人									
	⑤ 科学実験あそび(1回)	14人	⑤		⑤ 35周年記念事業作家講演会(1回)	121人									
	⑥ 一日図書館員(1回)	6人	⑥		⑥ 35周年記念事業絵本作家講演会(1回)	125人									
	⑦ 古文書講座(1回)	13人	⑦		⑦ 文化サークル作品展(1回 29日間)	45人									
	⑧		⑧		⑧ クリスマス会(1回)	69人									
	⑨		⑨		⑨ 移動博物館(1回 13日間)	309人									
	⑩		⑩		⑩										
	⑪		⑪		⑪										
	⑫		⑫		⑫										
目標値に対する実績値		114 %	目標値に対する実績値		110 %	目標値に対する実績値		99 %							
決算額	計	44,655 円	内訳	特定財源 0 円	一般財源 44,655 円	計	98,946 円	内訳	特定財源 0 円	一般財源 98,946 円	計	593,750 円	内訳	特定財源 0 円	一般財源 593,750 円
	(住民一人あたりの行政コスト)		1 円	(住民一人あたりの行政コスト)		2 円	(住民一人あたりの行政コスト)		10 円						

5 担当者評価 ② 実施したことによる成果や問題点を記入してください。

成果	目標どおり	成果内容	平成29年度は、開館35周年記念事業として作家の講演会を2回実施し、県内外から視聴覚室の収容人員を超える人々が参加して、アンケートでも継続しての実施を望む意見が多数あった。また、移動博物館は4年ぶりに開催したが、多くの方が来館し、中でも体験教室の『化石のレプリカ作り』は多くの子どもたちに好評だった。
問題点			作家講演会については、本好きな人にとっては大変魅力ある事業である。年に1回だけでも継続し、常総市立図書館のイメージとしたいが、予算の面から、単発の事業となってしまっている。

6 担当部長及び担当課長評価 ③ 担当部長・課長で協議のうえ、評価してください。

事務事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止
評価理由	自主事業の実施は、日頃、図書館を利用していない市民を呼び込み、図書館に親しみを感じてもらえる絶好の機会となる。また、図書館に来ていただくことで、図書資料の貸出へとつながればと考えている。読書離れが進んでいる中、より多くの市民に図書館へ足を運んでもらえるような魅力あるテーマの講演会等を定期的に開催するためにも拡充は必要と考える。

7 実施計画 ④ 今後3年間の事業内容について、どのようなことを実施していくつもりなのか、具体的に記入してください。なお、予算額の『歳出の計』と『歳入の計』は一致させてください。

年度	平成30年度		平成31年度		平成32年度		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 私のおすすめの一冊(児童書) レレコスモコンサート 一日図書館員 ぬいぐるみのお泊まり会 リサイクルフェア 私のおすすめの一冊(一般書) 講談社 全国訪問おはなし隊 文化サークル作品展 クリスマス会 		<ul style="list-style-type: none"> 私のおすすめの一冊(児童書) レレコスモコンサート 一日図書館員 ぬいぐるみのお泊まり会 リサイクルフェア 私のおすすめの一冊(一般書) 文化サークル作品展 クリスマス会 移動博物館 外国籍講師による外国語の読み聞かせ 		<ul style="list-style-type: none"> 私のおすすめの一冊(児童書) レレコスモコンサート 一日図書館員 ぬいぐるみのお泊まり会 リサイクルフェア 私のおすすめの一冊(一般書) 文化サークル作品展 クリスマス会 外国籍講師による外国語の読み聞かせ 		
	歳出	計	59 千円	歳出	計	75 千円	
	予算額	特定財源	0 千円	特定財源	0 千円	特定財源	0 千円
		歳入	一般財源	59 千円	歳入	一般財源	75 千円
	計	59 千円	計	75 千円	計	75 千円	

8 財務アドバイザーの見解

『常総市財政健全化計画』では、平成29~31年度までの3年間で約20億円の財源不足が生じる可能性が指摘されている。この厳しい財政状況を鑑み、本事務事業は平成31年度の当初予算の要求において、その一般財源金額については平成30年度の一般財源予算額の金額以下の予算要求を行うべきである。当該金額の枠内で最大の効果を発揮する、市民目線の筋肉質な事務事業の計画と実行を期待する。

9 行政改革懇談会(市民)の意見

事務事業の方向性は「現行どおり」でよいと考えられるため、担当部長及び担当課長評価を再考していただきたい。なぜなら、成果指標である「各事業への参加率」の目標が毎年達成されており、当面は拡充する必要はないと考えるためである。ただし、現実的に図書離れを止めることは容易ではなく、様々な努力や創意工夫をされていることと見受けられる。今後も、予算の範囲内でより質の良い常総市に合った企画に期待する。

10 最終評価(行政改革推進本部) ⑤

事務事業の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止
評価理由	費用をかけずに新規事業を計画するなど、図書館利用者を増やそうとする努力が感じられる。客層や貸出し状況などを把握し、常総市らしい図書館づくりに努めていただきたい。

11 事務事業の改善理由 ⑥ 実施計画のみ作成する場合の拡充・縮小・休止・廃止部分もこの欄に記入してください。

事業内容	来年度から、外国籍住民が比較的多い常総市ならではの新規事業として、「外国籍講師による外国語の読み聞かせ」を計画した。この事業は、ボランティアと連携して費用はかけずに行う。
------	---